



チャレンジ!一歩前へ

郡山市立橋小学校
学校だより No.71
令和7年 3月18日
文責:校長 酒井 健

◇「卒業式」で子どもたちが歌う曲です。

3月21日(金)の卒業証書授与式の中で、子どもたちはいくつかの曲を歌います。先日の卒業式予行でも歌いましたが、気持ちを込めた、実にすばらしい歌声であり、聴いていて、心に込み上げるものがあります。歌詞もすばらしい歌詞です。卒業生の子どもたちが、どんな想いで、これらの曲を歌うのか・・・考えただけ胸が熱くなります。当日の卒業式では、さらに感動的な歌声となり、卒業生の保護者の皆様方、来賓の皆様、学校職員、在校生の心に響くことと思います。

卒業式の「呼びかけ」の中で歌われるのは、卒業生のみ2曲、在校生(5年生)のみ1曲です。また、「君が代」「校歌」は全体で歌います。「呼びかけ」の中で歌われる曲の歌詞をご紹介しますね。

卒業生が歌います。「いのちの歌」 伴奏 6年 さん

生きてゆくこの意味 問いかけるそのたびに
胸をよぎる 愛しい人々のあたたかさ
この星の片隅でめぐり会えた奇跡は
どんな宝石よりも たいせつな宝物
泣きたい日もある 絶望に嘆く日も
そんな時そばにいて 寄り添うあなたの影
二人で歌えば 懐かしくよみがえる
ふるさとの夕焼けの 優しいあのぬくもり

本当にだいじなものは 隠れて見えない
ささやかすぎる日々の中に かけがえない喜びがある

いつかは誰でも この星にさよならを
する時が来るけれど 命は継がれてゆく
生まれてきたこと 育ててもらえたこと
出会ったこと 笑ったこと
そのすべてにありがとう
この命にありがとう

卒業生が歌います。「旅たちの日に」 伴奏 6年 さん

白い光の中に 山なみは雨えて
遙かな空の果てまでも 君は飛び立つ
限り無く青い空に 心ふるわせ
自由を駆ける鳥よ 振り返ることせず
勇気を翼にこめて 希望の風にのり
このひろい大空に 夢をたくして

懐かしい女の声 ふとよみがえる
意味もないいさかいに 泣いたあのと
心かよったうれしさに 抱き合った日よ
みんすぎたけれど 思いで強く抱いて
勇気を翼にこめて 希望の風にのり
このひろい大空に 夢をたくして

いま、別れのとき
飛び立とう 未来信じて
弾む若い力信じて
このひろい このひろい 大空に

いま、別れのとき
飛び立とう 未来信じて
弾む若い力 信じて
このひろい このひろい 大空に

在校生(5年生)が歌います。 「大空がむかえる朝」 伴奏 5年 さん

あの大空がむかえる朝
果立ちゆく白い鳥 風を受けて光る
おめでとう おめでとう すばらしい日だね
つばさ広げたすがた 目にしみる

あの大空を見上げながら
力合わせ 助け合い わたしたちも続く
さようなら さようなら わすれないでね
ともに過ごした日々を いつまでも



最後に全員で歌う「校歌」 伴奏 6年 さん



卒業
おめでとう



◇「教室移動」〔5年生〕・「離任式」〔全校生〕について

前にもご紹介いたしました、3月25日(火)には「教室移動」、3月28日(金)には「離任式」が行われます。教室移動は5年生だけ、離任式は全校生(卒業生も参加します)となっています。ただし、この2つの取組については、「登校日」ではありません。ご家庭の都合で登校できないこともあるかと思いますが、その際は、安全確認の意味でも、朝、または事前に学校にご連絡をお願いいたします。何とぞよろしくお願いいたします。

校長のひとりごと

学校だよりも、今年度の最終号に近づいてまいりました。最終号は、3月28日(金)に配付できればと考えております。春からスタートした令和6年度も、間もなく訪れる春をもって終わりとなります。本当にあっという間の一年間でした。最近、子どもたちと話をする機会がたくさんあります。校長室に子どもたちが来たり、私が教室に行ったり・・・私は、子どもたちとお話をするのが大好きです。子どもたちの笑った顔を見ると私も嬉しくなるし、元気をもらえるような気がします。橋小学校の子どもたちとのやり取りは、私にとって、宝物なんです。明日は、1年～5年生までの子どもたちの「修了式」が行われます。